

## 待機児童対策にかかる事業量・事業費試算

(受入児童数:各年度4月1日現在)

(単位:人、千円)

		22年度 (実績・予算)	26年度	対22年度増
あいプランに基づき算定した費用	あいプラン目標数値 (保育所入所児童数)	7,500	9,000	1,500人増
	保育所定員	7,663	9,163	1,500人増
	家庭的保育事業 (個人実施型)	20	75	55人増
	事業費(一般財源)	7,000,000	8,300,000	13億円増

多様なメニューを活用した場合の費用		22年度 (実績・予算)	26年度	対22年度増
保育所定員	受入児童数(円滑化1.1)	7,663	8,820	1,157人増
家庭的保育事業 (個人実施型)	保育ママ受入児童数	20	75	55人増
事業費(一般財源)		7,000,000	8,000,000	10億円増
家庭的保育事業 (保育所実施型)	保育ママ受入児童数	0	75	75人増
幼稚園預かり保育	受入児童数	0	160	160人増
認証保育所	受入児童数	0	60	60人増
事業費(一般財源)		0	200,000	2億円増
総計		7,000,000	8,200,000	12億円増

※運営費及び整備費のほかに国庫負担金・保育料等を含めた保育関係費は約110億円(平成22年度当初予算)